



七転び八起き

英語の文法は日本語には無いややこしい法則があります。例えば「名詞が三人称単数だと述語動詞に変化が加わる」や「単数や複数に配慮が必要」、「可算名詞、不可算名詞がある」等...。事実、私のカナダ人の友人は「日本語の文法は色々難しいけど単数複数等を気にしないでいいから楽だ」と言っております。

そんなややこしい法則を持つ英語に於いて、果して英語ネイティブの子供達は間違いを犯さずに英語力を上達させているのでしょうか? いいえ、決してそんなはずはありませんね? 彼らも勿論、多くの誤りをし、その訂正を受けながら正しい文法を学んでいきます。

下に英語ネイティブの子供達が行いがちな文法の誤りの一部を記します。

- ① **I thicked** (正→ **I thought...**/私は...と思った)
- ② **I didn't heard...** (正→ **I didn't hear...**/私は...が聞こえなかった)
- ③ **this apples...** (正→ **these apples...**/沢山のリンゴ)

①の例は「不規則動詞」に関する誤りです。英語では使用頻度の高い動詞ほど不規則変化が生じる傾向があります。例えば "**have**→**had**" "**tell**→**told**" "**eat**→**ate**" "**get**→**got**" 等々。過去形にするために動詞に単に "**-ed**" を加えるだけの変化に比べ (例 "**learn**"→"**learned**")、不規則動詞には複雑な変化が必要です。そして厄介なのが、これらの変化は各単語毎に覚える以外に方法はない、ということです。

②の例は「否定形の一般動詞」に関する誤りです。同様の間違いは疑問形でもありがちです。英語では "**did**" や "**didn't**" を用いて過去の否定形や疑問形を作ります。その結果、"**did**" や "**didn't**" の後に伴う動詞は原形となるのですが、平叙文の時には通常は "**did**" は用いずに、述語動詞を過去形にして表現するため、過去形の動詞の扱いについて混乱が生じるのです。

③の例は可算名詞 (**apple**) が複数形の場合、それに伴う形容詞にも変化が加わる (**this**→**these**)、という例です。この形容詞の変化の扱いも厄介ですが、更に混乱を生みがちなのが「可算名詞と不可算名詞」との区別です。例えば日本語で「家具」は「1つ2つ...」と数えられるイメージがありますが、英語では家具は不加算名詞です。このため、英語に "**furnitures**" という単語は存在しません。量を表す形容詞には不可算名詞には使えない単語もあり ("**many**" や "**some**" 等)、ネイティブの子供達もどの単語や組み合わせが正しいのか、誤りをしがちです。

少し専門的になってしまいましたが、上記例はほんの一例に過ぎません。英語ネイティブの子供達は読み書きでも沢山間違いをしながら、徐々に徐々に成長していきます。私たちも日本語を学ぶ際、多くの間違いをしてきましたよね? 漢字の送り仮名も、「**関わらず**」が正しいのか、「**関らず**」が正しいのか? こんなことを繰り返し学びながら、日本語力を上げていったかと思えます。

ENGLISH NOW! では、生徒様に「間違いをしないように...」という指導はしておりません。むしろ間違いを恐れずに積極的に学んで欲しいと思っています。そしてそういった生徒様の姿勢をととても評価しております。「七転び八起き」という諺がある通り、七つ転ばなければ八つ目には進めません。それは「転ぶことを怖れてしまえば、獲得できることはゼロだ」ということです。

親御様もどうぞ、長い目でお子様の成長を見守って差し上げてください。彼らの英語の誤りは成長の証しです。これらを多く犯すことで、立派な英語保持者になっていくのです。

語学学習の道のりは決して容易ではありません。ご家族の適切な援護は、お子様に自信と学習意欲をもたらすことと思えます。

Atsuko Saffell



Cafe information!

カフェのお知らせ

●Hot Drinks

秋も深まり、だんだん寒い季節が近づいてきました。

当店ではコーヒーやカフェラテ、ハーブティーなど、様々な温かいドリンクをご用意しております。

ふわふわミルクフォームにシナモンパウダーをサッとふりかけたカプチーノなどが良いでしょうか?

ぜひ当店で心も身体も温まって行って下さいね♪



School Information

スクールからのお知らせ

大人気のオンリーイングリッシュキャンペーンが帰ってきます! レッスン中、英語のみで会話をして素敵な賞品をゲットしましょう!! どうしても日本語を使いたい時には "**May I speak Japanese?**" と尋ねてみましょうね!

期間: 11月2日(土)~11月30日(土)

*11月1日(金)、23日(土)は休校日となっております。なお、11月4日(月)は祝日ですがレッスンはございますのでご確認下さいませ。